

プランクトン調査結果のお知らせ

平成26年6月19日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

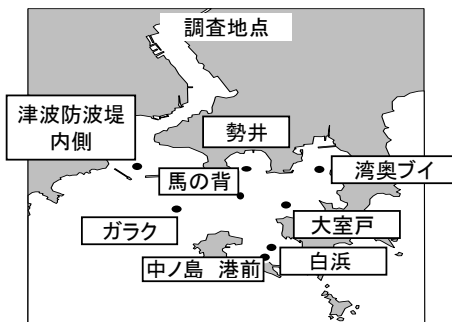
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で3,400cells/ml、カレニア・パピリオナセアが最高で150cells/ml、ケラチウム・フルカが最高で134cells/ml確認されました。

天候が回復すると赤潮原因プランクトンが現状より増加する可能性があります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	カレニア・パピリオナセア	ケラチウム・フルカ	珪藻類		
湾奥ブイ	0m	0	3	55	1,350		
	2m	12	52	134	1,550		
	5m	190	130	25	600		
大室戸	0m	0	6	1	2,400		
	2m	4	19	60	2,150		
	5m	620	60	13	1,100		
白浜	0m	4	0	3	2,300		
	2m	11	2	3	3,600		
	5m	680	60	10	1,900		
中ノ島港前	0m	7	3	0	3,250		
	2m	310	0	10	3,150		
	5m	840	30	10	800		
馬の背	0m	3	8	7	1,250		
	2m	15	11	21	3,300		
	5m	470	10	25	1,150		
ガラク	0m	3	5	1	2,550		
	2m	5	8	14	4,050		
	5m	62	19	21	1,950		
勢井	0m	9	11	13	2,000		
	2m	11	6	3	900		
	5m	16	5	24	1,450		
馬の背	4.1m	286	28				
中ノ島港前	3.6m	3,400	150				



**漁業被害が想定される細胞密度**

- カレニア・ミキモトイ(へい死): 数百～数千cells/ml
- カレニア・パピリオナセア: 赤潮発生時(へい死)
- ケラチウム・フルカ: 100cells/ml(餌食いの悪化)

「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>